



自然を活かした村おこし

波賀町鹿伏「くるみの里」

〈副組合長〉

おぐら せい の すけ

小椋清之助さん

〈事務・管理〉

まえ だ

前田みゆきさん



小椋さん(左)と前田さん(右)

質 問 今年で22年目の「くるみの里」ですが、今まで印象に残っているエピソードを聞かせて下さい。

小 椋 そうやなあ。やっぱり野外ステージでコンサートをしよった頃かな。特に第1回はJウォークが来て名前しか知らなかったけど、ほんまに人が来るんか心配しよったけど、広場が人でいっぱいになったでね。2千人はいった時はすごかった。それに前日から入り口に泊り込みのファンも60人くらいあったでびっくりしたわ。

前 田 いやあそれは言いすぎやで、3、40人くらいちゃうやろかね。

小 椋 そうやったか(笑)

質 問 最近、感じることはどんなことがありますか？

小 椋 ブームに波もあるけど、なんか特産とか目玉になることがないと人を集めるのは大変やね。自治会でもよう議論するんやけどね・・・。

前 田 せっかくキャンプに来てゲームばかりする子どもが増えたり、自然と遊ぶ子が減ってきたね。

質 問 今後の活動への抱負などあればお聞かせください。

前 田 広場にウサギを放すとかもいろいろ考えてみるけど、生き物は飼育が大変やしね。鹿は普通に出てきてお客さんは喜んでやけどね(笑)

小 椋 自然や天気が相手のところもあって大変やけど、北部(波賀)に活気がでて、村おこしになるよう「自然との交流」を大事に、長く続けていけたらと思とんやけどね。

前 田 あ！お客さん来ちゃったかな。

小 椋 ほんまやな。釣りがバーベキューかどっちかな。



昭和61年に第三セクターとしてオープン



「ヤマメ」の水槽掃除が日課やね。ほれ、ごっついんがおるやろ!!



コテージの利用など人手がいる時は自治会より応援

「くるみの里」は3月～11月末までの期間中は無休で鹿伏自治会が管理されています。今月は鹿伏老人クラブも清掃に参加。清流を活かした釣り場やキャンプ場、野外バーベキューなどこれからの季節にぴったり。大自然から元気をいただきました。(波賀支部 森井裕矢)

穴栗市の福祉指標

(6月30日現在)

市民局	人 口	65歳以上人口	高齢化率
山 崎	25,882	5,949	23.0%
一 宮	10,314	2,844	27.6%
波 賀	4,628	1,419	30.7%
千 種	3,810	1,212	31.8%
全 体	44,634	11,424	25.6%

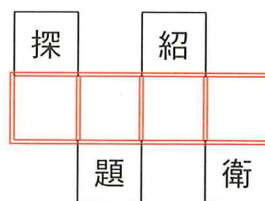
資料は穴栗市福祉部提供

応募方法

はがきに、答えと住所、氏名を記入して、お送りください。正解者の中から抽選で5名の方に粗品を進呈します。
〆切：平成19年7月31日
送り先：〒671-4137
穴栗市一宮町閑賀300番地
穴栗市社会福祉協議会

前回の答えは『生活習慣病』でした。今回は5名の方が当選されました。(敬称略)

□に合う漢字4文字を考えよう。
ヒント：ホームヘルパーが行っています



北川真紀子(山崎町) 谷口和子(山崎町)
生田 信子(山崎町) 八木伶子(一宮町)
瀧本加代子(波賀町)



No. 25 puzzle

●当広報紙に掲載している氏名及び写真等については本人の承諾を得て掲載しています。

こんにちは!

社協です!! No.25 2007年7月15日発行